

発行日 2010年1月18日
編集責任 さいたま市議会議員 土井裕之

tel 048-886-2858
fax 048-873-3446

E-mail doi@doih.net
HP http://doih.net

FROM EDITOR

「物事はタイミングが大事です」ロザンヌハガティさんの言葉。ロザンヌさんは、日本でもテレビ雑誌などでたびたび取り上げられるような著名な社会起業家。ニューヨークなどで活動しているNPO コモンランドで、ホームレス支援を行う。行政からの支援は最小限であり、民間からの資金調達を行ない、NPOながらその資産は実に数十億に上ります。社会貢献と資産確保を同時に実現したロザンヌさんは、冒頭の言葉を引き、「日本は今こそチャンス」。私はこの社会起業に日本の未来の姿を見いだしています。



BEFORE

- 1月18日 NPO 障難協新春交流会
- 1月19日 電気自動車の三菱自との提携説明
／コミュニティビジネス研究会
- 1月20日 会派研修会「セキュリティ」
／会派会議
- 1月21日 会派政策条例PT
- 1月22日 予算提案市長からの回答
- 1月23日 新政治研究会

AFTER

- 1月13日：会派会議
- 1月14-15日：議会運営委員会視察
(三重県・京都市)
- 1月15日：南区自治連合会新年会
- 1月16日：研修「社会的起業について」
講師ロザンヌ・ハガティ氏
- 1月17日：危機管理セミナー

2月議会は2月9日から3月19日
までの予定です。

編集責任

さいたま市議会議員
土井裕之



所属会派：民主党・無所属の会さいたま市議団
所属委員会：市民生活常任委員会(委員長)
議会運営委員会(理事)・決算特別委員会
見沼田圃将来ビジョン特別委員会

profile: 1971年、旧浦和生まれ。川口北高校卒業。1999年より浦和市議を2年勤め、3市合併の際、辞職。2003年・2007年さいたま市議に当選。2008年、明治大学公共政策大学院卒業。無所属で活動中。



阪神・淡路大震災から15年

確認しておきたい 震災対策

阪神・淡路大震災から15年。6434人の犠牲者を出した災害は、今も鮮明に記憶されています。その教訓をここで確認しておきたいものです。

⇒ 住宅の耐震化

阪神・淡路大震災では、実に死者の9割以上が住宅の倒壊で亡くなりました。政府は住宅耐震化計画をたて、昭和56年以前の木造住宅の90%の耐震を進めています。さいたま市にも耐震診断・補強のための助成制度がありますから、ぜひご利用ください。なかなか耐震化される住宅の数が伸びていないのが現状です。

⇒ 学校耐震化

未来を担う子どもたちの集まる場所であるとともに、避難所として位置づけられている学校。しかし、その少なくない数が未だ耐震化されていない状況です。さいたま市では計画を前倒しし、国庫補助を利用して耐震化を進めています。さらなる前倒しを主張していきます。

⇒ 自助・共助の備え

各地域で、「自主防災組織」「避難所運営委員会」などが立ち上がっています。行政が主導するところもあれば、大谷口小学校の避難所運営委員会のように、自主的な活動で備えを進める地域もあります。いずれにしても、ご自宅そばの避難所の確認をされるとともに、この活動に関わっていただきたく思います。

⇒ 帰宅困難者

14万人。平日の昼間、さいたま市から通勤などで都内に移動している人の想定数です。ひとたび地震が起これば、鉄道はストップし、多数の帰宅困難者が発生します。ぜひ一度、徒歩による帰宅ルートの確認をされておくと、いざというときに役立つと思われます。コンビニや都立高校が支援ステーションとなります。

⇒ 企業の事業継続計画

どんな状況であっても、その業務を継続できるようにする。もしくは、再建して仕事ができる状況をとる。ご自分の働く職場に、こうした計画があるかどうか、この機会にご確認ください。

議会運営委員会視察報告

議会運営委員会において、特に一問一答方式をメインに、三重県・京都市のそれぞれの議会を視察しました。

■議会改革の先導者三重県議会

議場は改修し、傍聴者の理解促進のために大型スクリーンを設置。知事以下行政職員と議員が向かいあい、対峙することで緊張感が生まれる。議会側の質問と行政側の答弁が噛み合わない時でも、とにかくやりとりは一部始終を生中継で流す方法を採用している。そのほか、2会期制の実施状況やバリアフリーへの対応などに質問が及んだ。

■第4次改革を検討する京都市会

京都市会は、これまで毎年議会改革を進めてきている。一問一答方式の導入は、昭和2年に建築された伝統ある議場の改修に膨大な費用を伴うため、先送りされたとのこと。そのほか、政策立法の体制や閉会中の取り組みなどに質問が及んだ。